

岡山県の地震

令和5年(2023年)11月

目 次

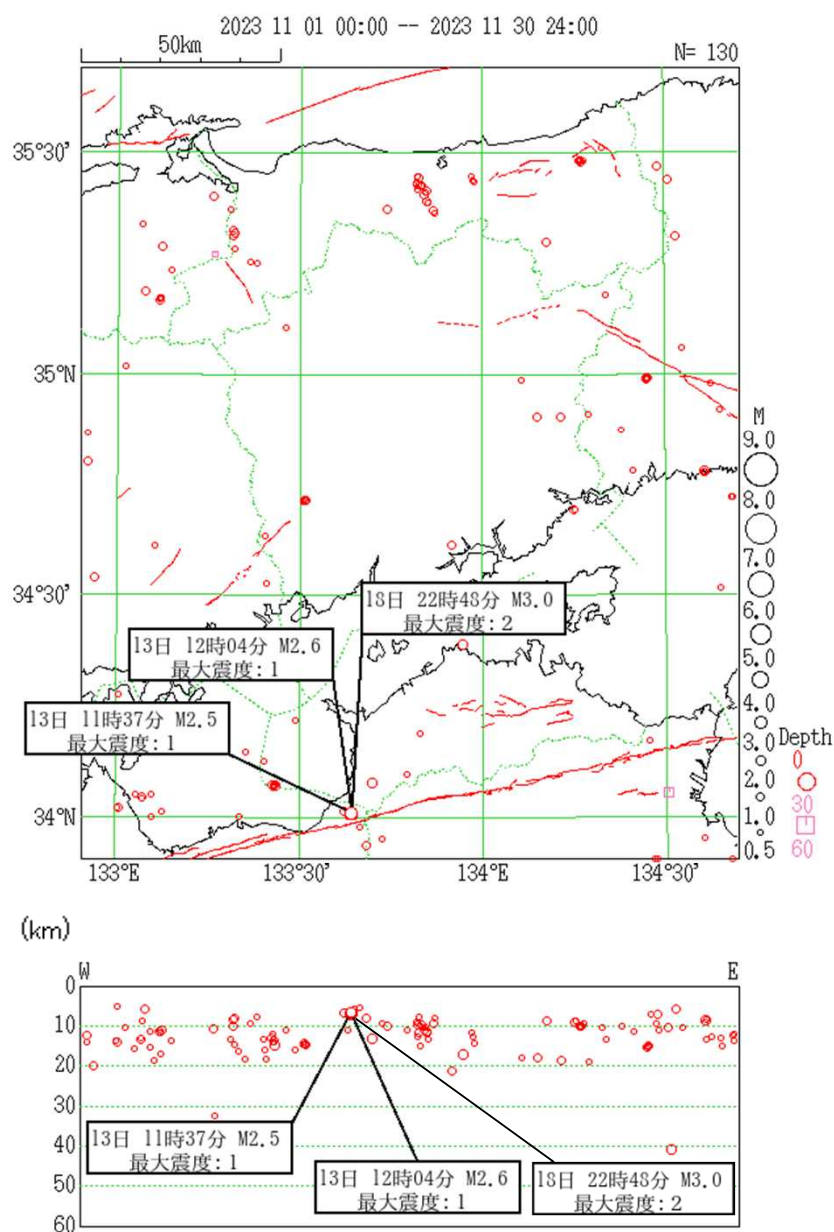
○岡山県及びその周辺の地震活動（11月）	
震央分布図及び断面図	… 1
概 況	… 1
岡山県において震度 1 以上を観測した地震の表	… 2
岡山県において震度 1 以上を観測した地震の震度分布図	… 3～4
○地震防災メモ No.215	
中国地方の活断層について	… 5

- 「岡山県の地震」は、月 1 回発行し、岡山県及びその周辺の地震活動をお知らせするとともに、適宜、社会的関心の高い地震について解説します。また、「地震防災メモ」により地震、津波に対する防災知識の普及等に努め、皆様のお役に立つことを目的としています。
- この資料の震源要素、震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。
- 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。
また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

岡山地方気象台

岡山県及びその周辺の地震活動(11月)

震央分布図及び断面図



左上 震央分布図（地図内の細線は活断層を表しています。）

右上 南北断面図

左下 東西断面図

図中の注釈（吹き出し）は、震度1以上を観測した地震について最大震度などを表しています。

概況

11月の概況

- ・11月に震度1以上の揺れが観測された、上図の範囲内の地震は3回（前月：3回）でした。
- ・岡山県で震度1以上の揺れが観測された地震は11月中に2回（前月：1回）あり、そのうち震央が上図の範囲内の地震は0回、範囲外の地震は2回でした。

岡山県において震度1以上を観測した地震の表(11月)

2023年11月01日07時34分 紀伊水道 33° 47.6' N 135° 05.9' E 46km M4.9

----- 地点震度 -----

岡山県 震度 1: 真庭市下方*, 真庭市禾津*, 真庭市蒜山下和*, 倉敷市下津井*, 倉敷市児島小川町*, 玉野市宇野*, 総社市小寺*, 里庄町里見*, 瀬戸内市長船町*, 赤磐市上市, 浅口市金光町*, 岡山北区御津金川*, 岡山南区片岡*, 岡山南区浦安南町*

2023年11月10日10時54分 土佐湾 33° 31.2' N 133° 43.2' E 30km M4.3

----- 地点震度 -----

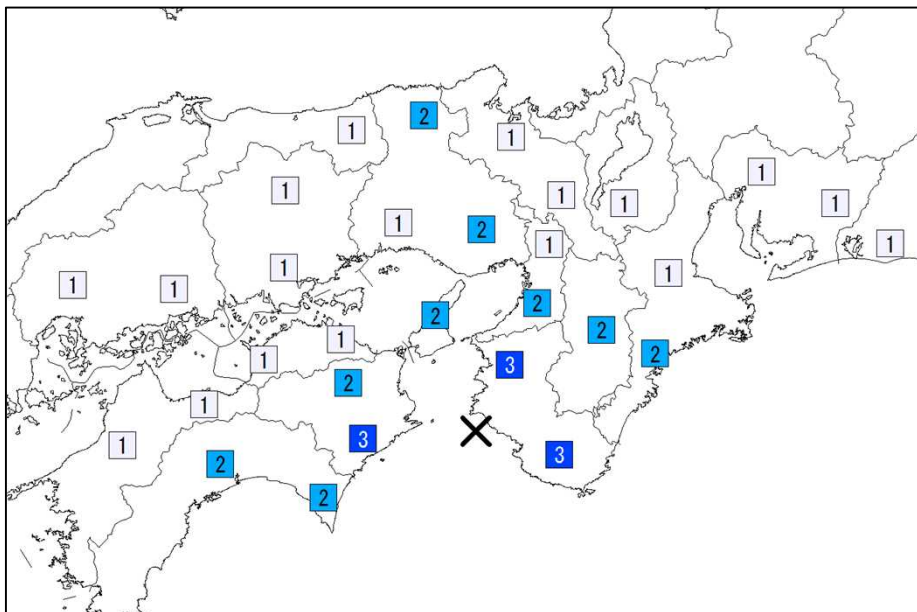
岡山県 震度 1: 岡山美咲町久木*, 倉敷市新田, 倉敷市沖*, 倉敷市下津井*, 倉敷市白楽町*, 倉敷市真備町*, 倉敷市児島小川町*, 倉敷市船穂町*, 玉野市宇野*, 笠岡市殿川*, 笠岡市笠岡*, 井原市井原町*, 総社市清音軽部*, 備前市東片上*, 和気町尺所*, 和気町矢田*, 早島町前潟*, 里庄町里見*, 矢掛町矢掛*, 瀬戸内市長船町*, 浅口市天草公園, 浅口市鴨方町*, 浅口市金光町*, 岡山北区御津金川*, 岡山南区片岡*, 岡山南区浦安南町*

- 注) 1 内容は暫定値であり、後日再調査のうえ、修正されることがあります。
 なお、地震データの確定値は『気象庁地震・火山月報（カタログ編）』に掲載されます。
- 2 地名に*印を付したものは、岡山県又は防災科学技術研究所の震度観測点によるものです。
 なお、震度は気象庁震度階級表によるものです。

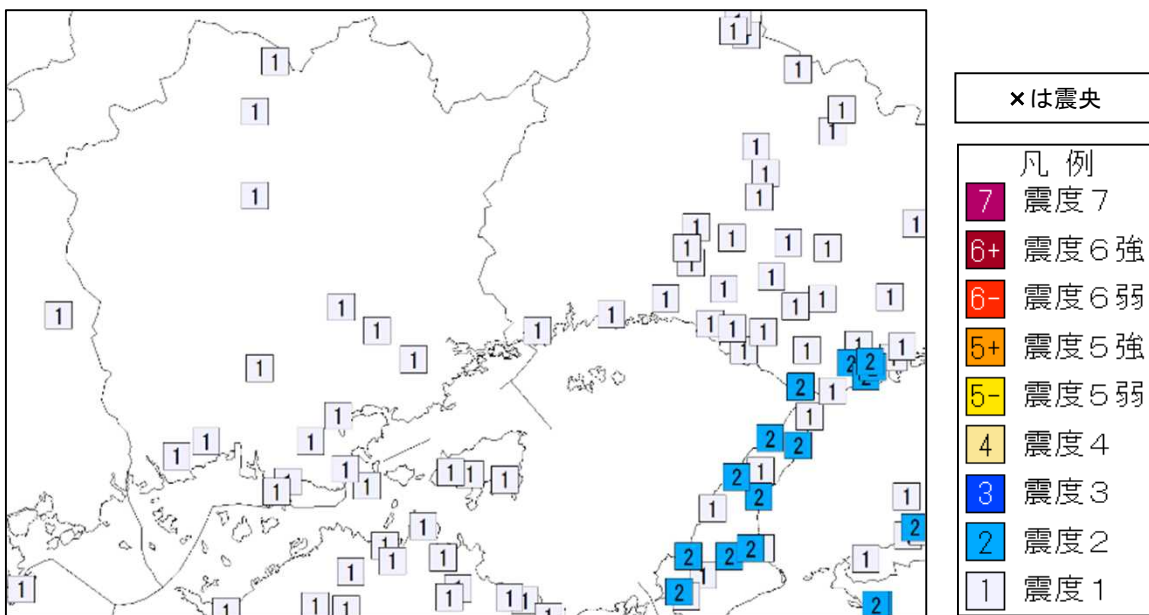
岡山県において震度1以上を観測した地震の震度分布図(11月)

2023年11月 1 日07時34分 紀伊水道の地震

各地域の震度分布



岡山県及び周辺観測点の震度分布



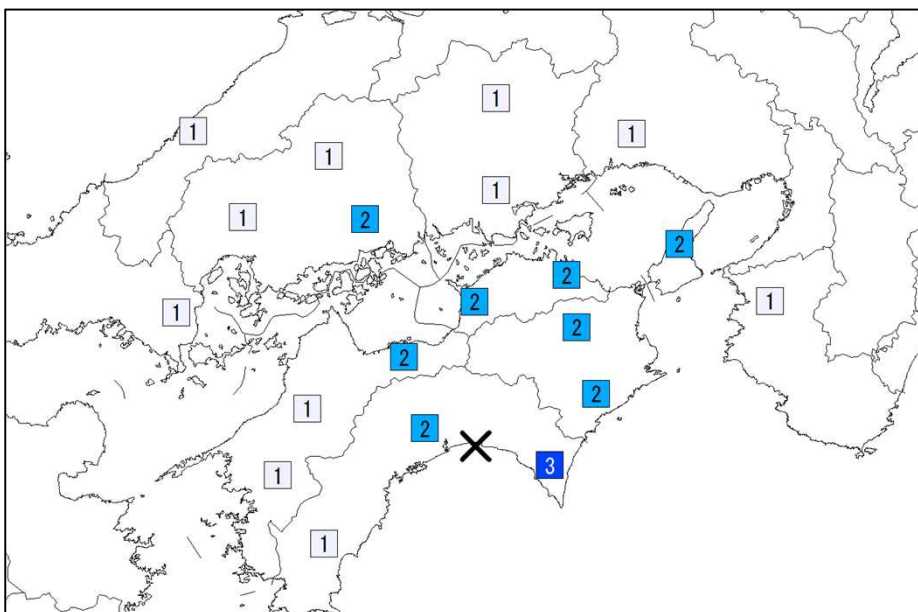
<地震の概要>

1日07時34分 紀伊水道の地震(深さ46km、M4.9)により、和歌山県湯浅町・みなべ町・田辺市・白浜町・上富田町、徳島県阿南市・那賀町・美波町で震度3を観測したほか、東海・近畿・中国・四国地方にかけて震度2～1を観測しました。

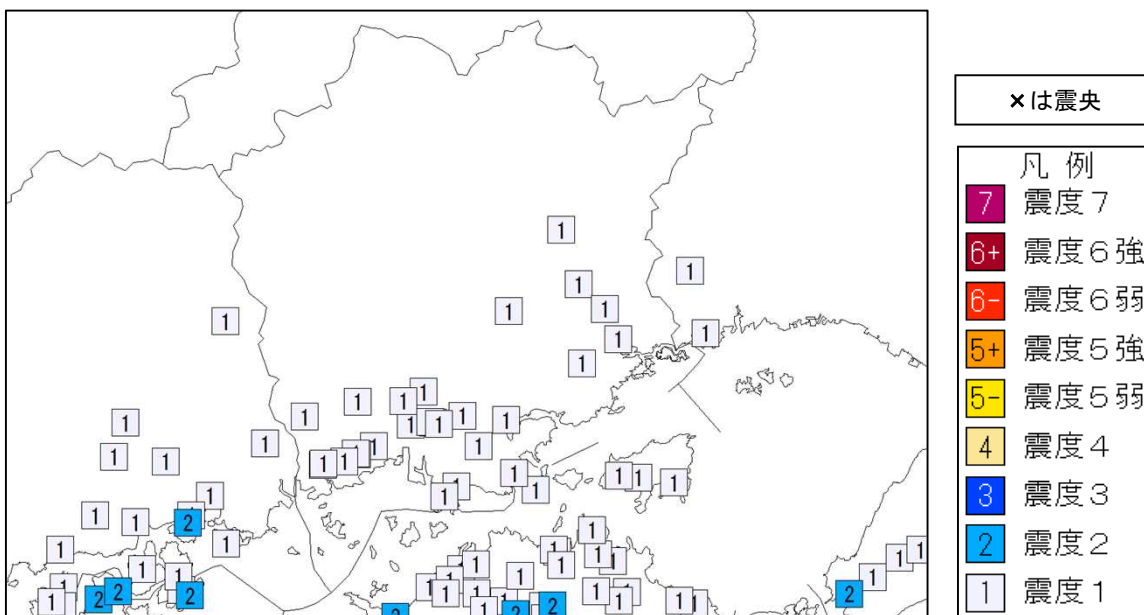
岡山県において震度1以上を観測した地震の震度分布図(11月:続き)

2023年11月10日10時54分 土佐湾の地震

各地域の震度分布



岡山県及び周辺観測点の震度分布



<地震の概要>

10日10時54分 土佐湾の地震(深さ30km、M4.3)により、高知県室戸市で震度3を観測したほか、近畿・中国・四国地方で震度2～1を観測しました。

中国地方の活断層について

活断層について＞

活断層とは、過去に繰り返し地震を起こし、将来も地震を起こすことが推定される断層のことです。日本の周辺には約2,000もの活断層があり、それ以外にもまだ見つかっていないものが多数あるとされています。政府の地震調査研究推進本部では、断層の活動度や活動した際の社会への影響度等を考慮し、マグニチュード(M)7以上の地震を引き起こす可能性のある114か所を主要活断層帯に選定し、評価を行っています。一方、主要活断層以外にも被害が生じる地震が発生していることから、個々の活断層ではなく地域全体を総合的に評価することを目的として、平成28年に中国地方の地域評価を公開(令和2年に修正)しています。また、中国地方に隣接する日本海南西部についても海域活断層として令和4年に評価を公開しています。

中国地方は広島県西部から山口県東部の地域を除くと、他の地方に比べて明瞭に認められる活断層は多くありません。岡山県の周辺には、県北東部に那岐山断層帯や山崎断層帯があり、県南西部には長者ヶ原一芳井断層があります。いずれの断層でも、地震が起きたときは県内で最大震度6強を観測する可能性があるかと想定されています。

岡山県とその周辺の活断層については、地震防災メモNo.178(2020年10月分)でも解説しています。詳しくお知りになりたい方は、以下のurlをご参照ください。

◆地震防災メモNo.178 <https://www.data.jma.go.jp/okayama/jishin/geppou/202010.pdf>

陸域の浅い地震への備え＞

陸域の活断層で発生する浅い地震は、海域の地震と比べて震源と居住地との距離が近いいため、同じ規模の地震でも被害が大きくなりやすいという特徴があります。震源に近い地域では、緊急地震速報が間に合わず、発表前に強い揺れに見舞われることもあります。日頃からの地震への備えとして、家具の固定、水や食料等の備蓄、家族との連絡手段や避難場所の確認などがあります。地震でどのような危険が起こるかを想像しながら、事前の備えをよろしくお願いします。

新しく活断層が公開されました＞

先日、国土地理院から「令和5年度 1:25,000 活断層図」が公開されました。活断層図は、政府の地震調査研究推進施策の一環として、内陸地震の長期評価に必要不可欠な活断層の詳細な位置情報を電子地形図上に表したものです。

今回新しく公開された全国8つの地域のうち、中国地方では島根県の浜田南部と益田南部の2つの地域が含まれています。これらの地域では、弥栄断層の複数の区間と戸村川断層が新たに活断層として認定されました。



公開された地域

◆今回公開された活断層の詳細図はこちらからご覧ください。

https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/afm_kouhyou_2023.html